

『第4回 由良川流域治水協議会』を開催

～流域全体で水害を軽減させる「由良川流域治水プロジェクト」策定～

第4回協議会では、新たな関係機関として「国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター近畿北陸整備局」の参加を盛り込む規約の改正を承認するとともに、各機関の取組内容を確認し、氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、被害対象を減少させる対策、被害の軽減、早期復旧・復興のための対策からなる「由良川流域治水プロジェクト」をとりまとめた。

- 日 時：令和3年3月25日（金） 15:30～16:45
- 場 所：ホテルロイヤルヒル福知山&スパ
(金蘭・銀蘭の間)
- 構成員：18名（うち、代理出席9名）
※設立時より7機関新たにご参画頂いています。
- マスクミ：3社
- 議事概要：
 - (1)新たな関係機関の参加について
 - (2)流域治水プロジェクトの最終とりまとめについて
 - (3)今後の進め方について



第4回 由良川流域治水協議会の様子

出席者からの主な意見



福知山市 大橋市長

●過去の甚大な内水被害を踏まえ、国交省、京都府と連携して内水被害軽減対策を実施しており、マイマップや災害時マイタイムラインの作成を各自治体と一体となって進めている。これらの取組により流域治水を推進していく。
(福知山市長)



京丹波町 太田町長

●京丹波町としても共助の観念である自主防災組織の設立を今後とも推進していき、流域内すべての住民の安心安全につながるよう本プロジェクトを進めていただきたい。
(京丹波町)



京都府 崎谷理事

●平成28年度より災害からの安全な京都づくり条例を制定し、総合的治水対策の実施に加え、宅地取引業者への災害危険情報の提供等も行っており、今後も総合的に取り組みを行っていく。
(京都府)



兵庫県 勝野課長

●H24.4に都道府県初の「総合治水条例」を施行し、「ながす」「ためる」「そなえる」対策を組み合わせた「総合治水」に県民と一体となって取り組んでいる。今後もこのような県独自の取組を行いながら流域治水に取り組んでいく。
(兵庫県)



綾部市 山崎副市長

●平成27年度に策定した雨水対策基本計画に基づき、排水ポンプ車の導入や雨水ポンプ場の整備に着手している。本協議会の皆様方との連携を密にしながら内水外水の被害軽減に向けて積極的に取り組んでいきたい。
(綾部市)



宮津市 今井副市長

●住民個人が近隣住民と協力して早めに避難行動を起こせるよう、地域住民主体の防災計画作成に取り組んでいる。今後も災害に対する地域防災力の向上を図っていきたい。
(宮津市)



森林整備センター 山田局長

●森林は適切な手入れが行われないと、森林の持つ公益的機能が十分に発揮されない。水源林造成事業を通じて森林の持つ流出抑制機能の強化を行い、地域の皆様へ貢献していくことを考えている。
(森林整備センター局長)



福知山河川国道事務所 矢野所長

●由良川緊急治水対策として、整備計画の整備内容を大幅に前倒して実施している。残すは前田地区の整備のみであり、令和3年度の完成を目指して鋭意進めている。
(福知山河川国道事務所長)

協議会の構成メンバー

構成員職名	氏名	構成員職名	氏名	オブザーバー
福知山市長	大橋 一夫	丹波市長※	林 時彦	林野庁 京都大阪森林管理事務所長 中村 隆史
舞鶴市長	多々見 良三	京都府 建設交通部理事	崎谷 和貴	環境省 近畿地方環境事務所 環境対策課長※ 山口 喜久治
綾部市長	山崎 善也	兵庫県 総合治水課長※	勝野 真	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 近畿北陸整備局長 山田 守隆
宮津市長	城崎 雅文	農林水産省 近畿農政局 農村振興部設計課長※	能見 智人	関西電力株式会社 京都水力センター所長 掛谷 佳道
南丹市長	西村 良平	気象庁 京都地方気象台長	内藤 宏人	
京丹波町長	太田 昇	気象庁 神戸地方気象台長※	藤本 敏文	
丹波篠山市長※	酒井 隆明	福知山河川国道事務所長	矢野 則弘	

※：Web参加 —：当日代理

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 TEL 0773-22-5104 (代表)

